

令和元年度
東京都ソフトボール協会
記録員伝達研修会

令和2年3月1日(日)
東京女子体育大学



2020オフィシャルソフトボールルール改正点

2019 オフィシャル ルール

1-2項 アピール プレイ APPEAL PLAY とは、審判員が監督・コーチ・プレイヤーに要求されるまで判定をすることができないプレイで、正しい投球、不正投球にかかわらず次の投球動作に入る前になされなければならない。

また、インニングの終了のときは守備者全員がフェア地域を離れるか、審判員が試合終了の宣告をする前にしなければならないプレイをいう。

なお、監督やコーチによるボールデッド中のアピールは、競技場内（ベンチを含まない）に入った後にしかできない。

【例外】無通告交代、再出場違反、DP違反、代替プレイヤー違反のアピール権は、当該プレイヤーが交代するまで継続され、消滅することはない。

アピールプレイは次の8つの場合である。

- (1) 走者が塁を空過したとき。
- (2) 飛球に対して走者の離塁が早過ぎたとき。
- (3) 打順誤りがあったとき。
- (4) 打者走者が一塁通過後に二塁へ向かおうとしたとき。
- (5) 無通告交代したとき。
- (6) 代替プレイヤー違反があったとき。
- (7) 不正再出場したとき。
- (8) DP違反があったとき。

P9~10

2020オフィシャル ルール

1-2項 アピール プレイ APPEAL PLAY とは、審判員が監督・コーチ・プレイヤーに要求されるまで判定をすることができないプレイで、正しい投球、不正投球にかかわらず次の投球動作に入る前になされなければならない。

また、インニングの終了のときは守備者全員がフェア地域を離れるか、審判員が試合終了の宣告をする前にしなければならないプレイをいう。

なお、監督やコーチによるボールデッド中のアピールは、競技場内（ベンチを含まない）に入った後にしかできない。

【例外】無通告交代、再出場違反、DP違反、代替プレイヤー違反のアピール権は、当該プレイヤーが交代するまで継続され、消滅することはない。

アピールプレイは次の8つの場合である。

- (1) 走者が塁を空過したとき。
- (2) 飛球に対して走者の離塁が早過ぎたとき。
- (3) 打順誤りがあったとき。
- (4) 打者走者が一塁通過後に二塁へ向かおうとしたとき。
- (5) 無通告交代したとき。
- (6) 代替プレイヤー違反があったとき。
- (7) 再出場違反があったとき。
- (8) DP違反があったとき。

P9~10

※ルール改正の理由・趣旨

「不正再出場」の文章表現がわかりにくかったため、「再出場違反があったとき」とより明確で具体的な表現に改めた。
【これに付随する修正】P108 ●審判員のための一般的な知識 18（注）を同様の文章表現に修正した。

1-40項 故意四球 (INTENTIONAL BASE ON BALLS) とは、守備側チームが、投球せずに故意に打者を一塁に歩かせるため、投手、捕手、あるいは監督が、球審にその旨を通告することをいう。

（注1） 通告は投球とみなされ、四球を与えるのに必要な投球数がカウントされる。

（注2） 通告は、打席の初めでも、いかなるボールカウントのときでも行うことができる。

（注3） 故意四球が球審に通告されると、ボールデッドとなり、走者はフォースのとき以外は進塁できない。

（注4） 2人の打者に故意四球を与えたいときは、最初の打者が一塁に達するまでは、2番目の打者を歩かせることができない。

P16

1-40項 故意四球 (INTENTIONAL BASE ON BALLS) とは、守備側チームが、投球せずに故意に打者を一塁に歩かせるため、投手、捕手、あるいは監督が、球審にその旨を通告することをいう。

（注1） 通告時、すでに投球した数だけを投球数に加える。

（注2） 通告は、打席の初めでも、いかなるボールカウントのときでも行うことができる。

（注3） 故意四球が球審に通告されると、ボールデッドとなり、走者はフォースのとき以外は進塁できない。

（注4） 2人の打者に故意四球を与えたいときは、最初の打者が一塁に達するまでは、2番目の打者を歩かせることができない。

P16

※ルール改正の理由・趣旨

WBSC（世界野球ソフトボール連盟）の適用基準に合わせて改正した。
【これに付随する修正】P64 6-8項 故意四球（注1）を同様の内容に修正した。

3-5項 マスク・プロテクター・レガーズ・ヘルメット

1. マスク・捕手用ヘルメット

捕手は、スロートガード付きマスク・捕手用ヘルメットを着用しなければならない。

（注1） 捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用することが望ましい。ただし、2020年度からはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。

（注2） 捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用することが望ましい。ただし、2019年度まで猶予期間とし、2020年度からSGマークが入っているものを着用しなければならない。（※SGマークとは、一般財団法人製品安全協会の定める基準に適合したものを指す）

（注3） 準備投球のとき、競技場内のいかなる場所で投球練習するときも必ず着用しなければならない。

P37

3-5項 マスク・プロテクター・レガーズ・ヘルメット

1. マスク・捕手用ヘルメット

捕手は、スロートガード付きマスク・捕手用ヘルメットを着用しなければならない。

（注1） 捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。

（注2） 捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。（※SGマークとは、一般財団法人製品安全協会の定める基準に適合したものを指す）

（注3） 準備投球のとき、競技場内のいかなる場所で投球練習するときも必ず着用しなければならない。

P37

※ルール改正の理由・趣旨

すでに2020年からの着用義務づけを予告済みであることから、その予告通り本年度からJSA検定マーク入り捕手用ヘルメット、SGマーク入り捕手用マスクの着用を義務づける。

2020 オフィシャル ソフトボール ルール改正点

2019 オフィシャル ルール

3-7項 ユニフォーム

P40

1. ユニフォーム

同一チームの監督・コーチ・プレイヤーのユニフォームは、同色・同意匠でなければならない。

(注1) ストッキング・ソックスはユニフォームの一部である。

(注2) スライディングパンツ・アンダーシャツなどもチームで同色でなければならない。

(注3) ショートパンツを着用する女子チームの監督・コーチは、上衣は同色・同意匠、ズボンは同色であればよい。

2. ユニフォームナンバー (UN/UNIFORM NUMBER)

ユニフォームナンバーは、背中と胸下につける。

監督は30、コーチは31・32、主将は10、他のプレイヤーは1から99までの番号とする。

数字の大きさは、背中は15cm以上、胸は6cm~12cmとする。

ユニフォームの背中に、個人名・チーム名・R 3-8項に規定された宣伝広告(企業名・商品等)に類するロゴマークをつけるときは、ユニフォームナンバーの上部に全員がつけること。(個人名はローマ字表記のみとする)

3. 帽子

(1) 男子は、全員同色・同意匠の帽子をかぶらなければならない。

(2) 女子の帽子・バイザー・ヘッドバンドなどは、同色・同意匠のものを混用してもよく、無帽でもよい。

ただし、プラスチック製のバイザー(破損や飛散によってケガをさせる可能性のあるもの、あるいは強固な材質で接触プレイの際にケガを誘発する可能性のあるもの)は安全性の面から使用を禁止する。

4として「アンダーシャツ」を新設

※ルール改正の理由・趣旨

WBSCではすでに「アームスリーブ」の使用が認められているため、JSAルールでもその使用を認めるが、使用のための「一定のルールづくり」が必要と考え、右記内容を明記する形でルール改正を行った。

【これに付随する修正】

6-5項 異物の使用 6-5項2に(注)を追加。
アームスリーブは、3-7項4に規定されたアンダーシャツとみなし、両腕に着用し、アンダーシャツと同色であることを条件として着用することができる旨を明記した。

- (7) 失格選手が試合に出場し、次の投球動作に入ったとき。
 - (8) 退場になった監督・コーチ・選手が再び試合に出場したとき。
 - (9) チームのプレイヤー・関係者から、審判員が暴言や暴行を受けたとき。
 - (10) チームのメンバーが審判員に注意されたのち、故意にルール違反をしたとき。
- (注) 没収試合の決定は、大会競技委員長・審判長・および**当該審判員**が協議して、球審が宣告する。(得点は7-0となる)

P55

2020 オフィシャル ルール

3-7項 ユニフォーム

P40~41

1. ユニフォーム

同一チームの監督・コーチ・プレイヤーのユニフォームは、同色・同意匠でなければならない。

(注1) ストッキング・ソックスはユニフォームの一部である。

(注2) スライディングパンツ・アンダーシャツなどもチームで同色でなければならない。

(注3) ショートパンツを着用する女子チームの監督・コーチは、上衣は同色・同意匠、ズボンは同色であればよい。

2. ユニフォームナンバー (UN/UNIFORM NUMBER)

ユニフォームナンバーは、背中と胸下につける。

監督は30、コーチは31・32、主将は10、他のプレイヤーは1から99までの番号とする。

数字の大きさは、背中は15cm以上、胸は6cm~12cmとする。

ユニフォームの背中に、個人名・チーム名・R 3-8項に規定された宣伝広告(企業名・商品等)に類するロゴマークをつけるときは、ユニフォームナンバーの上部に全員がつけること。(個人名はローマ字表記のみとする)

3. 帽子

(1) 男子は、全員同色・同意匠の帽子をかぶらなければならない。

(2) 女子の帽子・バイザー・ヘッドバンドなどは、同色・同意匠のものを混用してもよく、無帽でもよい。

ただし、プラスチック製のバイザー(破損や飛散によってケガをさせる可能性のあるもの、あるいは強固な材質で接触プレイの際にケガを誘発する可能性のあるもの)は安全性の面から使用を禁止する。

4. アンダーシャツ

(1) プレイヤーのアンダーシャツは同色でなければならない。すべてのプレイヤーがアンダーシャツを着用することは必須ではないが、一人でもアンダーシャツを着用する場合は、他のプレイヤーは同色のものを着用しなければならない。また、どのプレイヤーも、露出したアンダーシャツの袖がほつれ、擦り切れたり、スリットが入ったものを着用してはならない。

(2) アームスリーブ(腕の保護ガード)を着用する場合は、アンダーシャツの着用と同様のルールを適用し、両腕にアンダーシャツと同色のものを着用しなければならない。

(注)片腕のみの使用は禁止する。

- (7) 失格選手が試合に出場し、次の投球動作に入ったとき。
 - (8) 退場になった監督・コーチ・選手が再び試合に出場したとき。
 - (9) チームのプレイヤー・関係者から、審判員が暴言や暴行を受けたとき。
 - (10) チームのメンバーが審判員に注意されたのち、故意にルール違反をしたとき。
- (注) 没収試合の決定は、大会競技委員長・審判長・および**担当審判員**が協議して、球審が宣告する。(得点は7-0となる)

P55

※ルール改正の理由・趣旨

5-3項 正式の試合 6. 没収試合(フォーフィテッドゲーム)の(10)(注)を「競技者必携」で使用している用語と同じ用語(当該審判員→担当審判員)に修正した。

2020 オフィシャル ソフトボール ルール改正点

2019 オフィシャル ルール

2020 オフィシャル ルール

5-6項 タイブレーカー

P55

5-6項 タイブレイク

P55

※ルール改正の理由・趣旨

「タイブレーカー」の名称が一般的でないため、テニス、野球等、他競技も使用している「タイブレイク」に名称を改める。

【名称変更に伴う修正】P6 もくじ、P53 5-3 項 2 延長試合、P55 ページ右上の表記、P124 12-15 項 自責点 (注4)、P126 12-19 項 完全試合 (パーフェクトゲーム) (注2) ※2 箇所、P127 12-20 項 無安打無得点試合 (ノーヒット・ノーラン) (注2)、P182 索引

7-1 項 次打者

1. 次打者は打順表 (ラインアップカード) で打者の次に名前が記入されているプレイヤーである。
2. 次打者は次打者席内で待機しなければならない。なお、一塁側・三塁側どちらの次打者席で待機してもよい。
3. 次打者は次打者席に検定バットを2本まで持ち込むことができる。

P69

7-1 項 次打者

1. 次打者は打順表 (ラインアップカード) で打者の次に名前が記入されているプレイヤーである。
2. 次打者は次打者席内で待機しなければならない。なお、安全面を考慮し、打席にいる打者が右打者の場合は三塁側、左打者の場合は一塁側の次打者席で待機しなければならない。
3. 次打者は次打者席に検定バットを2本まで持ち込むこ

P69

※ルール改正の理由・趣旨

WBSCのルールでは「一塁側・三塁側どちらの次打者席で待機してもよい」となっているが、実際の大会での運用は上記の通り、安全面を考慮し、右打者の場合は三塁側、左打者の場合は一塁側の次打者席で待機するよう指導されているため、JSAルールでは国際ルールの改正に先駆けて「ルール」として採用した。WBSCにも上記内容に国際ルールを改めるよう提案すべきではないか。

7-2 項 打撃の順序

P70

1. 各チームの打順 (バッティングオーダー) は、打順表 (ラインアップカード) に記載され、試合前に球審に提出しなければならない。
2. 攻撃側のプレイヤーは、打順表に記載された順序で打者にならなければならない。また、打順は試合の途中で変更することはできない。
プレイヤーの交代を行うときは、交代者は交代したプレイヤーの打順に入らなければならない。
3. 各回 (イニング) の先頭打者は、前の回に打撃を完了した打者の次の打順の者である。
4. 打者の打撃中に第3アウトが成立して、その回が終了したときには、その打者が次の回先頭打者になる。

〈効果〉 2項

打順の誤りはアピールプレイである。守備側の監督・コーチ、あるいはプレイヤーによってのみ行うことができる。(ボールデッド中でもできる)

守備側チームは、すべての野手が守備位置からベンチへ向かってフェア地域を離れたとき、打順誤りに対するアピールの権利を失う。

- (1) 不正位打者が打席に入っている間にアピールされたときは、
 - 1) 正位打者が打席に入って不正位打者のボールカウントを引き継ぐ。
 - 2) 不正位打者の打撃中の走者の進塁・得点は、すべて有効である。
- (2) 不正位打者の打撃が完了し、次の打者に対して投球動作に入る前 **〔正・不正にかかわらず〕** にアピールされたときは、
 - 1) 不正位打者の打撃によるか、その打者が失策・四球・

7-2 項 打撃の順序

P69

1. 各チームの打順 (バッティングオーダー) は、打順表 (ラインアップカード) に記載され、試合前に球審に提出しなければならない。
2. 攻撃側のプレイヤーは、打順表に記載された順序で打者にならなければならない。また、打順は試合の途中で変更することはできない。
プレイヤーの交代を行うときは、交代者は交代したプレイヤーの打順に入らなければならない。
3. 各回 (イニング) の先頭打者は、前の回に打撃を完了した打者の次の打順の者である。
4. 打者の打撃中に第3アウトが成立して、その回が終了したときには、その打者が次の回先頭打者になる。

〈効果〉 2項

打順の誤りはアピールプレイである。守備側の監督・コーチ、あるいはプレイヤーによってのみ行うことができる。(ボールデッド中でもできる)

守備側チームは、すべての野手が守備位置からベンチへ向かってフェア地域を離れたとき、打順誤りに対するアピールの権利を失う。

- (1) 不正位打者が打席に入っている間にアピールされたときは、
 - 1) 正位打者が打席に入って不正位打者のボールカウントを引き継ぐ。
 - 2) 不正位打者の打撃中の走者の進塁・得点は、すべて有効である。
- (2) 不正位打者の打撃が完了し、次の打者に対して投球動作に入る前 **〔正しい投球・不正投球にかかわらず〕** にアピールされたときは、
 - 1) 不正位打者の打撃によるか、その打者が失策・四球・

※ルール改正の理由・趣旨

(正・不正にかかわらず) の文章表現を、より内容をわかりやすくするために (正しい投球・不正投球にかかわらず) に修正を行った。

2020 オフィシャル ソフトボール ルール改正点

2019 オフィシャル ルール

2. 各プレイヤーの打撃および守備の記録は一覧表にしなければならない。
- (1) 第1欄は、各プレイヤーによるアシスト（補殺）があれば、その数を記録する。
 - (2) 第2欄は、各プレイヤーによるプットアウト（刺殺）があれば、その数を記録する。
 - (3) 第3欄は、各プレイヤーによる失策があれば、その数を記録する。
 - (4) 第4欄は、各プレイヤーの試合中の打席があれば、その数を記録する。ただし、代走で打席につかなかったプレイヤーには、0（ゼロ）をつける。
 - (5) 第5欄は、各プレイヤーの試合中の打数を記録する。次のような場合は、打数に加算しない。

P116

2020 オフィシャル ルール

2. 各プレイヤーの打撃および守備の記録は一覧表にしなければならない。
- (1) 第1欄は、各プレイヤーによるアシスト（補殺）があれば、その数を記録する。
 - (2) 第2欄は、各プレイヤーによるプットアウト（刺殺）があれば、その数を記録する。
 - (3) 第3欄は、各プレイヤーによる失策があれば、その数を記録する。
 - (4) 第4欄は、各プレイヤーの試合中の打席があれば、その数を記録する。ただし、代走等で打席につかなかったプレイヤーには、0（ゼロ）をつける。
 - (5) 第5欄は、各プレイヤーの試合中の打数を記録する。次のような場合は、打数に加算しない。

P116

※ルール改正の理由・趣旨 打席につかないケースは代走以外にも考えられるため。

- (2) 試合時間。（気象条件・プレイヤーの負傷・抗議・停電などの中断時間を除く）
- (3) 担当審判員・記録員の氏名。
- (4) 二塁打を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (5) 三塁打を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (6) 本塁打を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (7) 打点を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (8) 犠牲フライを記録したプレイヤーの名前とその数。
- (9) 犠牲バントの数。
- (10) 盗塁を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (11) ダブルプレイに関与したプレイヤーの名前とその数。
- (12) トリプルプレイに関与したプレイヤーの名前とその数。
- (13) 残塁の数。（その打撃の結果、他の走者が第3アウトになった場合の打者走者を含む）
- (14) 失策の数。
- (15) 捕逸を記録した捕手名とその数。
- (16) 投手についての要約は以下の項目を含む。

P117

- (2) 試合時間。（気象条件・プレイヤーの負傷・抗議・停電などの中断時間を除く）
- (3) 担当審判員・記録員の氏名。
- (4) 二塁打を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (5) 三塁打を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (6) 本塁打を記録したプレイヤーの名前とその数。
- (7) 打点を記録したプレイヤーとその数。
- (8) 犠牲フライを記録したプレイヤーとその数。
- (9) 犠牲バントを記録したプレイヤーとその数。
- (10) 盗塁を記録したプレイヤーとその数。
- (11) ダブルプレイに関与したプレイヤーとその数。
- (12) トリプルプレイに関与したプレイヤーとその数。
- (13) 残塁を記録したプレイヤーとその数。（その打撃の結果、他の走者が第3アウトになった場合の打者走者を含む）
- (14) 捕逸を記録した捕手名とその数。
- (15) 投手についての要約は以下の項目を含む。

P117

※ルール改正の理由・趣旨

P117 12-3項 要約 1. (7) ~ (13) を現行の記帳内容に合致する形に修正。(14) を削除し、以下項番繰り上げ。

- る野手の他の塁への送球の間に、1個またはそれ以上進塁したとき。
- (2) 走者が盗塁や失策によらないで、他の走者をアウトにしようとする野手の他の塁への送球の間に進塁した場合。
4. 先行の走者が打球に触れるか、守備者を妨害してアウトが宣告された結果、打者が一塁への安全進塁権を得たとき。
- (注) 記録員の判断で守備妨害がなくても安全に一塁に達することができたと判断された場合は、打者に安打を与える。

P119

- る野手の他の塁への送球の間に、1個またはそれ以上進塁したとき。
- (2) 走者が盗塁や失策によらないで、他の走者をアウトにしようとする野手の他の塁への送球の間に進塁した場合。
4. 先行の走者が打球に触れるか、守備者を妨害してアウトが宣告された結果、打者が一塁への安全進塁権を得たとき。
- (注) 公式記録員の判断で守備妨害がなくても安全に一塁に達することができたと判断された場合は、打者に安打を与える。

P119

※ルール改正の理由・趣旨

P119 12-5項 安打を記録しない場合 4. (注) の文章に「公式」の2文字を追加した。

スコアリングマニュアルv4 主な改訂内容 (抜粋)

2020.2.6

【解説編】

- 1) ゴロ記号の削除
- 2) タイブレーク記号の変更 旧呼称：タイブレーカー
- 3) 三振記号の変更
- 4) 内野手の頭上を越えるゴロの安打記号を追記
- 5) 故意四球の投球数を変更 実際に投球した数のみ
- 6) DP兼務（解除）の交代の記録、記帳方法を変更
※シート欄は、DPが守備兼務で出場した時を除き、変更なし
- 7) 塁の空過によるアピール時、安打・長打の取扱い
- 8) 離塁アウトの刺殺者の表現を変更
- 9) 自責点対象走者の変更 三振振り逃げ暴投を対象
- 10) 自責点のアウトの機会を変更 三振振り逃げ暴投を対象
- 11) 新記録における、サイクルヒット、出場試合数、登板試合数の追加

【事例編】

- 1) 勝利投手・・・1球も投げなかった時を追加
※従来の取扱いを変更
- 2) 無通告・・・アピールがなかった時を追加
- 3) 指名選手・・・FPが絡む兼務と絡まない兼務のダイレクト交代
21 → 20

【記帳要領】

- 1) 打順が離れた場合の併殺記号を追記
- 2) コールド時のメモ追記
- 3) FPが打撃兼務した時の守備集計
- 4) 都道府県名欄の削除
- 5) 無安打無得点試合における出塁した走者

令和元年度

(公財)日本ソフトボール協会 記録委員会

スコアカード記帳要領

次の大会情報、打順表、試合メモ等を参考にして記帳・集計をしてスコアカードを完成させて下さい。

1 大会情報

大会名： 2019年度 第71回全国高等学校総合体育大会（女子）
 試合： 令和元年8月7日（水） 第4日 第2試合 決勝
 会場： 神奈川県 横浜市 サーティーフォー保土ヶ谷球場
 天候： 晴
 審判員： (球審)鈴木 政之 記録員： 高田 博志
 (一塁)矢部 由子 放送員： 林 みどり
 (二塁)青木 茂
 (三塁)良知 章司

試合番号： 47

2 打順表（ラインアップカード）

先攻 江戸屋高等学校			
順	位置	選手名	UN
1	7	鈴木 恭子	1
2	5	石川 歩	5
3	3	山崎加奈子	19
4	8	川本 早紀	27
5	4	深沢あい子	3
6	DP	坂本 夏子	12
7	6	古田 春江	22
8	9	五十右 礼	10
9	2	山本 祥代	2
FP	1	大庭 奈佐	14
控選手		田中 美鈴	4
		白沢 加奈	6
		松崎みね子	8
		土井さな枝	16
		提坂 菜々	25

後攻 富士山高等学校			
順	位置	選手名	UN
1	7	遠藤 紀子	8
2	5	上村 晴子	10
3	DP	藤岡 理加	27
4	6	小泉 優那	7
5	2	佐藤ほのか	4
6	3	福山 由佳	22
7	4	角山 リサ	25
8	8	本間 萌	29
9	9	柳本 千春	19
FP	1	石田 希望	13
控選手		山田 花子	1
		浜田 里恵	6
		御殿谷 光	11
		青木 亜希	17
		塩田ゆかり	55

3 試合メモ

S(ストライク)、B(ボール)、F(ファウル)

飛：フライ 直：ライナー
邪飛：ファウルフライ

例： BBS 三塁ゴロ→一塁(一死)
 2ボール、1ストライク後、三塁ゴロを一塁に送球シアウト(一死)

試合開始時間：11時30分

先発 石田 希望
 1回表 鈴木 恭子 FSBFB 捕手への守備妨害(二度当たり)→(一死)
 石川 歩 FSBF 空振り三振(二死)
 山崎加奈子 BBBS 中前安打
 川本 早紀 SBFFF 見逃し三振(三死)

先発	大庭 奈佐		
1回裏	遠藤 紀子 BBB	四球	
	上村 晴子 FFF	一塁ゴロ→二塁、遊撃手が入り(一死)、打者走者は一塁に生きる	
	藤岡 理加	三塁ゴロ→二塁、二塁手が入り(二死)、二塁→一塁(三死)	
2回表	深沢 あい子 S	捕手邪飛(一死)	
	坂本 夏子 FSB	見逃し三振(振り逃げ)、捕手が送球するも一塁手が落球(失策)、打者走者は一塁に生きる	
	江戸屋高等学校	坂本夏子(#12)が退き、田中美鈴(#4)が代走	
	古田 春江 BBS	2球目に一塁走者盗塁、捕手が二塁(遊撃手が入る)に送球タッチアウト(二死) 4球目を右中間安打	
	五十右 礼	捕手の打撃妨害で出塁、一塁走者は二塁進塁	
	山本 祥代	三塁ゴロ→三塁、遊撃手が入り(三死)	
2回裏	小泉 優那 S	右翼邪飛(一死)	
	佐藤 ほんのか BB	三遊間安打	
	福山 由佳 FB	三塁手前バント→一塁、二塁手が入り(一死)、一塁走者は二塁進塁	
	富士山高等学校	「テンポラリーランナー入ります」と通告有り	
	角山 リサ BS	遊撃手への深いゴロ→一塁へ送球するも間に合わず内野安打 二塁走者は本塁へ向かうも一塁→本塁、捕手タッチアウト(三死)	
3回表	鈴木 恭子 S	一塁ゴロ→打者走者にタッチ(一死)	
	石川 歩 SSFBFB	遊撃ゴロ→一塁(二死)	
	山崎加奈子	死球	
	川本 早紀 BSS	2球目に一塁走者盗塁、捕手が二塁(遊撃手が入る)に悪送球(失策) この間に三塁へ進塁	
	深沢 あい子 FBS	4球目、バウンドして三塁手の頭上を越える安打→三塁走者生還 三塁内野安打→一塁走者は二塁進塁	
	江戸屋高等学校	田中美鈴(#4)が退き、坂本夏子(#12)が代打で再出場	
	坂本 夏子 FFBFB	二遊間安打→一塁走者は二塁進塁、二塁走者は三塁を回って 本塁へ向かうも、中堅手→捕手へ好返球でタッチアウト(三死)	
3回裏	本間 萌 SSB	見逃し三振(振り逃げ)→捕手が一塁へ送球(一死)	
	柳本 千春 SFF	空振り三振(振り逃げ)→暴投で打者走者は一塁に生きる	
	遠藤 紀子 BS	一塁直(二死)→そのまま一塁ベースを踏み一塁走者戻れず(三死)	
4回表	古田 春江 BS	左中間二塁打	
	富士山高等学校	石田希望(#13)が退き、DP藤岡理加(#27)が投手を兼務	
	五十右 礼	三塁手前バント→一塁、二塁手が入り(一死)、二塁走者は三塁進塁	
	富士山高等学校	左翼手が中堅手、中堅手が右翼手、右翼手が左翼手	
	山本 祥代 SBB	右翼犠飛(二死)→三塁走者生還	
	江戸屋高等学校	鈴木恭子(#1)が退き、松崎みね子(#8)が代打	
	松崎みね子 BBB	四球	

江戸屋高等学校 松崎みね子(#8)が退き、鈴木恭子(#1)が代走で再出場

石川 歩 SF 初球、一塁走者盗塁
2球目、二塁走者離塁アウト(二塁手が近い、三死)

4回裏 江戸屋高等学校 代走の鈴木恭子(#1)が左翼手

上村 晴子 SFBB 4球目、不正投球
左翼線二塁打
藤岡 理加 BBS 右翼ゴロ→アウトのタイミングだったが、一塁手が落球(失策)し出塁
二塁走者三塁進塁
小泉 優那 SBSB 2球目、不正投球→三塁走者生還、一塁走者は二塁進塁
空振り三振(振り逃げ)→捕手が打者にタッチ(一死)
佐藤ほのか BS 中越二塁打→二塁走者生還
福山 由佳 死球
角山 リサ SBB 遊撃手へのインフィールドフライ(二死)

富士山高等学校 「テンポラリーランナー入ります」と通告有り

本間 萌 BSFFB 初球、暴投→二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁
見逃し三振(三死)

5回表

石川 歩 BBSB 四球
山崎加奈子 SBFFB 死球→一塁走者は二塁進塁
川本 早紀 BBBS 一二塁間安打→二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁
深沢あい子 SBB 捕手前ゴロ→捕手、本塁を踏み三塁走者フォースアウト(一死)
二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁、打者走者は一塁に生きる
坂本 夏子 BSF 三塁線をゴロで抜ける二塁打→三塁走者生還、二塁走者生還、
一塁走者生還
古田 春江 三塁手前バント→三塁手がファンブル(失策)し、打者走者は一塁に
生きる、二塁走者は三塁進塁
五十右 礼 SFB 空振り三振(二死)
山本 祥代 B 投手直→投手がはじき、バウンドののち二塁手が捕球→一塁
(三死)

5回裏

柳本 千春 B 右翼ゴロ→一塁(一死)
遠藤 紀子 BS 三塁強襲安打
上村 晴子 BSBS 三塁手前バント→間に合わない二塁へ送球、一塁走者は二塁進塁、
打者走者は一塁に生きる
藤岡 理加 BS 初球、重盗を試みるも、捕手→三塁、三塁手入り二塁走者タッチアウト
(二死)、一塁走者は二塁進塁
左翼越2点本塁打

試合中断10分 強風による外野フェンス修繕への対応のため

小泉 優那 BBS 一塁ゴロ→そのまま一塁ベースを踏む(三死)

6回表

鈴木 恭子 BSF 3球目、一塁手が容易なファウルフライを落球
三塁ゴロ→一塁(一死)
石川 歩 SS 空振り三振(振り逃げ)→捕逸で打者走者は一塁に生きる
山崎加奈子 BF 二塁直(二死)→二塁手が一塁走者にタッチしアウト(三死)

6回裏

佐藤ほのか SBFF 空振り三振(振り逃げ)→捕手が一塁へ送球(一死)
福山 由佳 BS 投ゴロ→一塁(二死)
角山 リサ SS 左翼飛(三死)

7回表

川本 早紀 BBS 遊ゴロ→一塁(一死)

	深沢あい子	SBFBF	投手直→投手がはじいた打球をバウンドする前に二塁手が捕球(二死)
	江戸屋高等学校		坂本夏子(#12)が退き、FP大庭奈佐(#14)が代打
	大庭 奈佐	SFBF	空振り三振(三死)
7回裏	本間 萌	SSB	投手内野安打
	柳本 千春		投手前バント→一塁、二塁手が入り(一死)、一塁走者は二塁進塁
	遠藤 紀子		二遊間安打→二塁走者生還、中堅手→捕手への送球の間に打者走者は二塁進塁
	上村 晴子	SBS	見逃し三振(振り逃げ)→捕手が打者走者にタッチ(二死)
	藤岡 理加		故意四球
	富士山高等学校		藤岡理加(#27)が退き、浜田里恵(#6)が代走
	小泉 優那		三塁ゴロ→そのまま三塁ベースを踏む(三死)
8回表	富士山高等学校		浜田理恵(#6)が退き、藤岡理加(#27)が投手兼務で再出場
	江戸屋高等学校		大庭奈佐(#14)の打撃兼務を解除し、土井さな枝(#16)が代走
	古田 春江		投手前バント→一塁、二塁手が入り(一死)、二塁走者は三塁進塁
	五十右 礼	BS	一塁手前バント安打
	山本 祥代	BBFBF	四球、一塁走者は二塁進塁
	鈴木 恭子		三塁ゴロ→本塁、捕手へ送球(二死)、二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁、打者走者は一塁に生きる
	江戸屋高等学校		「テンポラリーランナー入ります」と通告有り
	石川 歩	BFBFBF	四球→三塁走者生還、二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁
	富士山高等学校		投手が左翼手、左翼手が打撃専門選手、塩田ゆかり(#55)がFPで投手
	江戸屋高等学校		山崎加奈子(#19)が退き、提坂菜々(#25)が代打
	提坂 菜々	SBBSF	空振り三振
8回裏	江戸屋高等学校		石川歩(#5)が退き、白沢加奈(#6)が三塁手、代打の提坂菜々(#25)が一塁手
	富士山高等学校		小泉優那(#7)が退き、山田花子(#1)が代走
	佐藤ほのか		一塁前バント→一塁手が捕球し、打者走者にタッチ(一死)、二塁走者は三塁進塁
	福山 由佳	BFFB	二塁ゴロ→二塁手が間に合わない本塁へ送球、三塁走者生還、打者走者は一塁に生きる
	角山 リサ	BF	三塁手前バント→一塁、二塁手が入り(二死)、一塁走者は二塁進塁
	本間 萌		故意四球
	柳本 千春	BS	
	富士山高等学校		柳本千春(#19)が退き、青木亜希(#17)が代打
	青木 亜希	BF	中前安打→二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁
	遠藤 紀子		死球→三塁走者生還、二塁走者は三塁進塁、一塁走者は二塁進塁

令和元年度

(公財)日本ソフトボール協会

全国記録員中央研修会 スコアカードの記帳研修

1 大会情報

大会名 令和元年度 中央研修会 スコアカードの記帳研修
 試合 令和2年2月8日(土) 第2日 第1試合
 会場 愛知県刈谷市 刈谷市産業振興センター
 天候 晴れ
 記録員 受講者氏名
 試合番号 受講番号

2 打順表(オーダー表)

先攻 豊田自動織機				後攻 ビックカメラ高崎			
順	位置	選手名	No.	順	位置	選手名	No.
1	8	カスティ・リット	24	1	8	大工谷真波	9
2	9	江口未来子	3	2	6	市口 侑果	26
3	5	佐藤 光紗	19	3	9	糟谷 舞乃	4
4	3	洲鎌 夏子	10	4	5	山本 優	25
5	4	中森 菜摘	4	5	7	北口 美海	22
6	DP	田井亜加音	5	6	DP	我妻 悠香	10
7	7	金江 爽友	28	7	3	内藤 実穂	5
8	2	永溝 早紀	21	8	4	藤本 麗	23
9	6	竹中 真海	6	9	2	降矢 香	1
FP	1	ダラス・スコット	44	FP	1	中野 花菜	18
控選手				控選手			
		須藤 志歩	1			工藤 環奈	2
		村上ほのか	2			上松 優希	3
		中川 彩音	9			兒玉 彩花	6
		秋元 菜穂	12			森 さやか	11
		福重さくら	13			川井 菜月	12
		大平 あい	14			市村 瑞姫	14
		阿南 恵子	17			濱村ゆかり	15
		河澄 星菜	18			宮本 実侑	16
		金田汐央里	20			中西 舞衣	17
		宮本 愛里	25			櫻井 彩夏	19
		海部 菜菜	26			勝股 美咲	20
		椋山 奈々	33			山内 早織	21
		小寺 真琴	35				

3 試合メモ

試合開始時間：10時28分
 高崎 2回裏 4番山本の2球目は、不正投球
 高崎 3回裏 4番山本、故意四球
 高崎 4回表 左翼手北口#22に代わり、中西#17が左翼手に入る。
 投手中野#18に代わり、濱村#15が投手に入る。
 DP我妻#10が捕手に入る。
 捕手降矢#1が、OP
 高崎 4回裏 6番我妻の1球目は、不正投球
 高崎 5回裏 一塁走者降矢#1に代わり、代走川井#12が入る。
 高崎 6回裏 二塁走者我妻#10に代わり、テンポラリーランナー
 8番藤本#23に代わり、代打森#11
 一塁走者森#11に代わり、再出場で代走藤本#23
 9番川井#12に代わり、再出場で代打降矢#1
 豊田 6回裏 投手スコット#44に代わり、海部#26が投手に入る。
 高崎 6回裏 一塁走者降矢#1に代わり、代走宮本#16
 2番市口#26に代わり、代打山内#21
 高崎 7回表 代走藤本#23が二塁手に入る。
 代打山内#21に代わり、市口#26が再出場で遊撃手に入る。
 豊田 7回表 6番田井#5に代わり、代打中川#9
 8番永溝#21にかわり、代打小寺#35
 一塁走者小寺#35に代わり、代走大平#14
 9番竹中#6に代わり、代打須藤#1
 試合終了時間：12時20分

